

ひとり暮らし高齢者の方！ 高齢者のみ世帯の方！ 豊山町高齢者安心ネットワーク事業に登録しましょう！

▶安心ネットワーク事業とは

ひとり暮らしの高齢者の方などに、民生委員等による日頃の見守りの実施や、緊急時に備えた緊急連絡先等の情報を登録する制度です。現在161名の方が登録をされています。

▶対象

1. 65歳以上のひとり暮らしの方
2. 65歳以上の方のみの世帯
3. 上記2に準じる世帯(65歳未満の親族等と同居しているが、親族等が病気又は障害により緊急時の対応ができない世帯)

▶**町への登録内容** 氏名、住所、電話番号、医療情報(主治医、治療中の病気)、緊急連絡先、担当介護支援専門員(要介護認定者のみ)など。

▶**登録情報の活用方法**(希望者のみ以下の団体等に情報提供を行います)

○日頃の見守りを、地域の協力者へ依頼します(見守りに必要な情報のみ共有します)。

○高齢者福祉サービスの提供目的のため町社会福祉協議会へ情報提供します。

○緊急搬送時など、町が医療機関・警察署・消防署等より医療情報や緊急連絡先の問い合わせを受けた場合、登録情報を伝えます。また、異変時や緊急時は町から緊急連絡先へ連絡します。

▶**見守りの例** 協力者に日頃の見守りと異変時は地域包括支援センターへの連絡を依頼します。

▶**登録方法** 地域包括支援センターへ来所又はご連絡下さい。

▶**問合せ** 地域包括支援センター あおぞら ☎ 28・0932



ジョーの窓辺…………… No.6

「広報とよやま」に毎月コラムを書きます。びっくりしたこと、日本で生活し、ちょっと困ること、日本のいいことなど、たっぷり書きたいと思います。



最近、陶芸への熱意が高く、常滑市の重要無形文化財保持者に会ったり、岐阜県の有名な陶芸産地、多治見市の陶芸教室に行き、初めてロクロを引いてみたりし、アメリカにいた時よりも陶芸に触れ合う機会が増えた。

しかし、わざわざ岐阜の多治見まで行かなくても、町内でも焼き物に触れ合えるところがある。

社会教育センターの実習室で陶芸教室が行われている。電気ロクロや窯、様々な道具などが設備され、素人でも玄人でも使えるスペースだ。

今年、そこで一人の豊山町の名人に出会った。手ロクロで湯呑みの作り方と陶芸の基礎的な技術を教えてくれた。ある日、湯呑みの形を完成させた後に、彼と豊山町出身の有名な野球選手の話をしてきた。「イチローさんが神戸に行ってオリックス・ブルーウェーブに入る前にあそこのグラウンドで野球をやった。」と教えてくれた。実は、彼はイチローさんを指導した一人だったそうだ。イチローさんの話が盛り上がり、僕は「イチローは豊山町の誇りですね。」と言ったところ、彼が「豊山町だけじゃなく、日本の誇りだよ。」と答えた。この話を聞き、子どもの時にマリナーズのセーフコフィ

ルド(現:Tモバイルパーク)で何回も活躍したイチロー選手を見た僕はイチロー選手が日本人であることは知っていたが、日本人がイチローのことをどれほど尊敬していた人物なのか知らなかった。

別の日に、彼の作品を見に行くために、彼の家にお邪魔した。彼は長年に渡り、抹茶茶碗からぐい呑みまで様々な技法を使い作品を作ってきた。彼の作品を鑑賞している間に、先生が桐の箱を取り出した。箱は、1994年にイチロー選手が200本安打を達成したときの記念の作品だ。この箱は一人の人の力で作るものではなく、多くの豊山町の人の手を借りて作った。豊山町の住民の人の力を合せることで丁寧に作った。豊山町の歴史と住民が「日本の誇りであるイチロー」を応援している気持ちを感じられ、とても感動しました。

豊山町で様々な人に出会い、この町の歴史を深く知ることができとても光栄な時間だった。

英語のワンポイントレッスン

to encourage/support
(応援すること・励ますこと)

「I always try to encourage her to do her best.
「いつも彼女に「頑張れ」と応援する様にしている。」